

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804417

案件番号 :1884515

主分野課題 :ガバナンス/法・司法

副分野課題 :

使用言語 :英語

**案件概要**

警察官、検察官及び裁判官等の刑事司法実務家を対象に、刑事司法分野（捜査、訴追、裁判及び国際協力）における知識や経験、課題を共有するとともに、国内外の専門家による講義、グループ討議や関係機関の視察を通じて、各国の実務改善のためのベストプラクティスを探究し、実務家同士の国際的ネットワークを構築する機会を提供する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p><b>【案件目標】</b> 刑事司法に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、最新の国際的動向を踏まえた上で、各国の経験及び今後の方向性が共有されるとともに、各国の実務改善のための継続的な情報交換に向けたネットワークが構築される。</p> <p><b>【成果】</b> 1. 刑事司法に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、参加各国の現状と課題が共有される。 2. 特定の課題について、日本の経験を含めた最新の国際的動向が共有される。 3. 特定の課題について、各国の課題に対する有効な対策が検討される。 4. 特定の課題について、課題解決に向けた方向性が共有される。 5. 特定の課題について、課題解決のための継続的な情報交換に向けたUNAFEIを中心とするネットワークが構築される。</p>	<p><b>【対象組織】</b> 刑事司法機関（警察、検察庁、裁判所、法務省、内務省、その他の法執行機関）</p> <p><b>【対象人材】</b> 各組織において指導的立場にある職員</p> <p><b>【職務経験】</b> 7年以上の実務経験を有し、特定の課題（毎年度ごとに設定）に関する業務に従事した経験を有する者</p>	
<p style="text-align: center;"><b>内 容</b></p> <p><b>【事前活動】</b> Individual Presentation Paperの作成、UNAFEI教官によるフォローアップ</p> <p><b>【本邦研修】</b></p> <p>1. 国別発表 Individual Presentation Paperの発表・質疑応答</p> <p>2. 講義 刑事司法に関する講義（講師：UNAFEI教官、日本の刑事司法関係者、海外招聘講師）</p> <p>3. 視察 検察庁、裁判所等</p> <p>4. 討議・指導 UNAFEI教官の指導のもと小グループに分かれての討議、グループレポート作成</p> <p>5. グループ発表 グループレポートの発表・質疑応答</p> <p><b>【参考情報】</b> 2018年度は「薬物不法取引等犯罪対策の実務」を扱う予定。</p>	<p><b>本邦研修期間</b></p>	<p>2018/5/6～2018/6/15</p>
	<p><b>担当課題部</b></p>	<p>産業開発・公共政策部</p>
	<p><b>所管国内機関</b></p>	<p>JICA東京（産業公共）</p>
	<p><b>関係省庁</b></p>	<p>法務省</p>
<p><b>実施年度</b></p>	<p>2016～2018</p>	
<p><b>主要協力機関</b></p>	<p>国際連合アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）</p>	
<p><b>特記事項及びホームページ</b></p>	<p>&lt;国際連合アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）・HP&gt; <a href="http://www.unafei.or.jp/">http://www.unafei.or.jp/</a></p>	